

WEEKLY REPORT

Rotary



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2018-2019年度 鯖江ロータリークラブ

2018-19年度 国際ロータリーテーマ

インスピレーションに
なるう



第2896回
6/7(金)

6月第1例会

点鐘:12:30

テーマ 「私とロータリー」

会員 卓話 幸道 森市 会員

2018-19年度 第2650地区スローガン

ロータリーを学び、実践し、
発信しよう;Enjoy Rotary

第2897回
6/14(金)

6月第2例会

点鐘:12:30

テーマ 「漆喰和紙について」

会員 卓話 笹尾 昌敬 会員



鯖江ロータリークラブ会長方針

和をもって貴しとする

会長 酒井 芳則

第2898回
6/21(金)

6月第3例会

点鐘:12:30

テーマ 「写真をどう楽しむか」

二科会写真部会員 高橋フォトスタジオ
卓話 高橋 正行 様

4つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

出席率59.5%

6/7(金)
第2896回
例会報告

鯖江商工会議所 3階中ホール

を海洋研究開発機構のスーパーコンピューターでシミュレーションした結果、地球温暖化がない世界では2018年7月の猛暑の確率はわずか0.00003%という答えが出た。逆に、このまま温暖化が進んだ世界では『猛暑はかなりの頻度で起こり得た』との結論が出た。私たちが住む世界がどうなっていくかある程度見通すことができる。だそうです。昨年の夏全国に927カ所ある観測地点では、延べ6千回超の「猛暑日」を記録しました。過去最多である7月だけで、熱中症による死者数は1032人と最多でした。地球全体の平均気温が産業革命以降で1.5度上昇した場合、平均的な日本の延べ猛暑地点は3千を超えることが分かりました。2度の上昇だと、4千地点以上になり、猛暑が当たり前になるという事です。

国連の気候変動に関する政府間パネルは昨年10月、このまま温暖化が進むと早ければ2030年に全地球の平均気温が産業革命以前の比較で「プラス1.5度」になると警告しています。「集中豪雨は確実に増え逃げるしかない」と。福岡大学客員教授の守田治氏も、「地球温暖化をベースにした短時間降水量の増加が現在の気象災害を引き起こしている」と指摘します。日本列島は、各地で「豪雨」に直面し中国地方を中心に土砂崩れや堤防決壊などが起き、237人が亡くなりました。行方不明者も8人。この西日本豪雨の被害は、今も完全に回復していません。集中豪雨の対策は「逃げるしかない」と私は思います。そのためにも関係機関は正確な情報をいち早く流す、地域住民はその情報を受け止めて一刻も早く逃げる。治山治水などさまざまな対策は取られていますが、昨今の集中豪雨に対しては、それだけで被害を防ぐことはできないと思います。琉球大学理学部准教授で、台風の進路や強さなどの研究を専門とする山田広幸氏は、「地球温暖化の影響で、『猛烈な台風』はこの40年で増える傾向にある。気象庁の定義では、中心付近の最大風速が秒速54メートル以上を『猛烈な台風』と呼ぶ。地球温暖化に伴って海面水温が高くなり、台風がその熱エネルギーをもらうことで1個ずつの平均的な強さが増えている。『猛烈な台風』の多くは、フィリピンの東海上で24時間のうちに急速に発達し、『猛烈な勢力』になることが多い。ところが、個々の台風の勢力が最大になる緯度が北に上がってきている」と。台風は海面水温26

度以上でないと発生しないのですが、その水温域の幅が(赤道から見て北にも)広がっているために、台風の発生や勢力の最大化が北に上がっているのと他の研究者による研究も出ています。猛烈な台風が増えると同時に、勢力が最大になる海域も北上し日本に近づいている、というわけです。「急速な発達が増えるように増える」と、十分な対策を取ることができないうちに住民が暴風や高波、高潮に襲われるリスクが増えます。急発達する台風対策のためにも、1、2日という短いスケールでの予報精度を上げる必要があります。環境省は「全てをガラッと変えない」と日本は2016年11月にパリ協定を締結。同年5月、日本政府は「地球温暖化対策計画」を策定している。私たちの生活など全てをガラッと変えないと達成できません。温室効果ガスの排出国としては世界第2位の米国は、トランプ政権になった2017年6月、パリ協定から離脱しました。国際社会の足並みはそろわず、異常気象は世界中で観測されています。

『温暖化誰が止めるのか』東京大学名誉教授で、環境経営学を専門とする山本良一氏は、「強い危機感に襲われている。建物で言えば、『そこで火が燃えている』と言って火を消さなくちゃいけない段階です。気候問題はものすごく優先度が高いと思います」環境問題の作文コンテストで入賞したことをきっかけに、同国の国会議事堂前で毎週金曜日に座り込んだり、世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)で訴えたりするようになった。「温暖化で地球が滅ぼうとしているのに、授業なんかに出ていない場合じゃない」——この運動はスウェーデンの少女、グレタ・トゥーンベリさん(16)が昨年夏、たった1人で始めたことで、そうした言葉や活動はSNSで拡散され、「気候変動ストライキ」は欧州各国から北米、アジアにも拡大している。世界気象機関(WMO)が3月に公表した報告書によると、2018年は日本だけでなく世界的に高温で、地球の平均気温は過去4番目に高かったと発表しました。熱波による死者は1600人に達しています。今年の夏も日本は猛暑になり、またも「異常気象」になるのかどうか。しかし温暖化のトレンドは変わらない。『ストップ温暖化』ロータリーも取り組むべきだと思います。

ロータリーソング

「それでこそ
ロータリー」
佐野 直美
ソング副委員長



会長挨拶

インスピレーションになるう 酒井 芳則 会長



気象庁・気象研究所などによる研究チームは最近、「地球温暖化の影響がなければ、2018年の日本の猛暑はほぼ起こらなかった」とする研究結果をまとめています。日本国内でも記録的な高温となり、埼玉県の熊谷で最高気温 41.1℃を記録しました。これは観測史上、全国1位。海外では、アルジェリアで51℃、米国カリフォルニアで52℃など、ほかの地域でもさまざまな高温が観測されています。気象研究所気候・環境研究部の主任研究官、今田由紀子氏によると「地球温暖化が進む世界を100パターン、温暖化が全くない世界を100パターンずつ作り、計200パターンの世界をコンピューターで再現した。そのうえで2018年7月の日本で、どんな暑さが起こり得たか

会員 卓話 幸道 森市 会員

テーマ 「私とロータリー」



私は生まれも育ちも鯖江市深江町です。昔の鯖江は、小路という地名がついた所が多く、私の所は南小路といまして、東小路・中小路とかもありました。屋形町には庁舎があり、市になった時にはちょうちん行列に子どもの頃出た覚えがあります。鯖江の旧市内には北陸電力の支

店・鯖江郵便局・映画館などありまして、復活できたら良いのになと思います。鯖中時代は勉強大好きで、競うのが特に好きでした。親から大学へは行かせられないと言われ、武生工業高校電気課に入学してからは、勉強は一切止めました。中学まであまりスポーツをしたことがないのに卓球クラブに入り、のめりこんでしまいました。競うのが大好きなため、どうしても福井県1になろうと思ひ、授業が終わるとクラブ活動、それから武生市役所の後ろにあった公民館で夜10時くらいまで毎日5～6時間程練習等、卓球三昧の生活をしていました。その頃は皆さんも同じと思いますが、水は飲むとか、うさぎ跳びとか身体に悪い事ばかりしていた気がします。その公民館には、丁度卓球と空手とオリンピックに行った体操の羽生・牟田・矢部選手も大島先生の指導を受けて練習していました。(オリンピックに行った羽生選手は笠松選手と結婚された) そうした楽しい? 苦しい? 青春時代を卓球一筋で過ごしてきました。就職は倉茂電工(株)に卓球部があるため入社し、実業団では、倉茂電工・県庁・オリオン電気・芝浦電気等があって、福井県で勝たなければ全国大会に出られないので、倉茂電工に入り全日本大会へも行きました。世界チャンピオンの高橋さん(シチズン時計)と試合に当たってしまい、舞い上がってしまいました何もできないうちに終わった覚えがあります。卓球づくめの青春時代を過ごして、25歳で体力的に限界を感じていましたが、好きなのでいろんな大会や町内対抗などに出場していました。昭和48年のオイルショック影響の人員整理で昭和50年に退職したのですが、その時子どもが2人目生まれてすぐだったので、妻が「あなた駄目なら食わしていつてあげるでいいよ」と言ってくれたので、辞めて福井の白衣屋に1年半務めました。倉茂電工では現場と卓球だけだったので、初めての営業で、食堂・魚屋等に白衣を売りに回る仕事です。福井県下小浜～三国～大野・勝山等、毎日行先を変え、カバンに白衣を詰めて行きました。当時は車にクーラーが無いので、1日に何度も着替える事もありました。30歳代だったことや、卓球で鍛えていた事も役に立ち、よ

く頑張ったと思います。1年半修行させてもらい、福井県下回らせてもらったお陰で土地勘が出来て、後の仕事に非常に役立ちました。独り立ちさせて欲しいと願ったところ、許されんという事で白衣屋を辞めました。その後、安田火災保険代理店を開く為の研修生として、安田火災保険に入社しました。研修期間は1年2か月だったので10ヶ月で見通しが付いたので、昭和52年に代理店を始めました。その当時大変苦勞しました。妻は食わしてくれると言っても、そんなに収入はないし、子どもは2人いるので大変でしたが、助けてくれる人もいて、保険業で成り立つまでになったのですが、営業があまり好きではない為何か違う事をと常々考えていて思い立ったのが、介護という言葉が出だして厚生省からゴールドプラン(介護についての保険を国が作る事)を発表していて、(実現するにはそれから8年くらいかかったと思う)社会福祉法人・医療福祉法人しかできなかったことが民間でも可能(居宅介護事業に対する福祉用具が、民間でもできる)という内容だったので、挑戦してみようかなと平成2年に「福井トータルケア(株)」を設立し3人で始めたのですが、介護保険は平成12年からで、その当時は処置制度時代(役所がベットや車いすを買い取って貸し出す)でしたので、役所の入札を待っているだけでしたが、保険の方の収入が上がり、安田火災保険代理店業務を主に営業していました。

平成7年の私の誕生日に鯖江ロータリークラブに入会しましたが、当時の会員は76名で、4階大ホールで例会を行っていました。例会に遅く来ると弁当が無く、当時商工会議所に「ことぶき」という食堂があって、よく食べたものです。同好会もいろいろあり、野球・新鮮組(うまいもん食べる会)等があって、敦賀迄ラーメン食べに走ったり、へしこを食べて胸焼けしたり楽しかったです。40周年事業の時は、西山にパンダ舎を建てたり、高田さんが野球部で甲子園大会に3回くらい出場したり、前回の合唱大会では、桑原さん・岩尾さんと福井南クラブ「ダンディ合唱団」に入り郡山へ、楊梅クラブ30周年に行ったことなど、たくさん楽しい事がありました。

弊社のモットーは「正直に正確に正式に」です。卓話で思い出があるのは岡田さんの「シベリア抑留の話」、木村さんの「刀の話」、坂本がバナーの「1日1善」の話を聞いて、毎日ゴミ拾い等をやっています。まだまだ話すことはありますが、この辺で終わらせていただきます。



結 婚 祝 い



齋藤 多久馬 会員
 帰山 明朗 会員
 小淵 洋治 会員
 小山 俊明 会員
 松村 竜也 会員

誕 生 祝 い



大橋 良史 会員
 川手 博明 会員

勤 続 表 彰

武内 隆敏 会員

ここにBOX報告

酒井 芳則 会員 幸道会員の卓話を楽しみにしています
 牧野 友美 会員 "
 幸道 森市 会員 卓話よろしく願います
 大橋 良史 会員 50才になりました。誕生祝をありがとうございます。
 吉田 俊博 会員 卓話を楽しみに
 齋藤 多久馬 会員 "
 梅田 吉臣 会員 "
 野呂 和夫 会員 "
 佐野 直美 会員 "
 瀧谷 えみ子 会員 "

委 員 会 報 告



佐野直美 出席委員長
 本日の出席者数は、25名で、60.9%の出席率となっております。残り3回の今年度です。皆様お声をかけていただいて、100%出席を目指して例会に出席してください。

幹 事 報 告



牧野 友美 幹事
 例会終了後、定例最終理事会を開催いたしますので、理事・役員の方はお集まりください。

日本事務局からのお知らせ
2019年6月のレートは、1ドル＝110円です
 (6月レート適用は、6月1日(土)以降に弊局口座へ着金対象)